

■科目名			
知的障害児の心理と発達 Psychology and Development of Children with Intellectual Disabilities			
■開設年度	■区分	■学科名	■分類
2021	専修専門科目	特別支援教育	
■単位数	■履修期	■履修条件	■開講期
2	3期		前
■担当教員			
雲井未敏			
■代表教員名及び連絡先等			
kumoi@edu.kagoshima-u.ac.jp			
■オフィスアワー			
水曜 4 限			
■講義の概要（目的・内容・方法）			
知的障害児の心理的特性と発達支援の視点を、心理学の基本的知見との関連から理解することを目的とする。はじめに知的障害の診断と疫学について述べ、障害の基本的理解を図る。その後、主要な発達理論に基礎を置きながら、知的障害児の発達の特性と発達支援の視点について概観する。			
■授業の到達目標及びテーマ			
[到達目標] ?知的障害の定義・原因・状態像を具体的に説明できる。 ?知的障害に伴う困難・ニーズの内容を、各種心理機能やその発達との関連で説明できる。 ?知的障害児教育の特徴や考え方を理解し、支援の内容を考えることができる。 [テーマ] 障害児心理学に基づく障害理解（知的障害を中心とする）と発達支援			
■授業計画			
全15回の授業を対面形式で実施する。対面授業の要件を満たすことが難しい場合は遠隔（Zoomによるリアルタイム配信）で行う。 第1回：インクルーシブ社会における障害概念と学校教育 第2回：知能と適応行動に基づく知的障害定義 第3回：知的障害の原因疾患および生理型知的障害 第4回：知的障害のアセスメント（知能と知能検査） 第5回：注意機能の性質と知的障害に伴う制約 第6回：注意の促進要因と支援効果 第7回：記憶機能の性質と知的障害に伴う制約 第8回：短期記憶の促進要因と支援効果 第9回：弁別学習の性質と知的障害に伴う制約 第10回：弁別学習の促進要因と支援効果 第11回：言語機能の性質と知的障害に伴う制約 第12回：知的障害児における読み書きの学習特性と発達支援 第13回：知的障害児における数概念の学習特性と発達支援 第15回：知的障害に関連する諸障害 第15回：まとめと確認試験			
■授業外学習（予習・復習）			
[予習]授業内容の理解に必要なかつ授業内では解説しない基礎的な事項を指示するので、授業前までに理解しておく。 [復習]授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。			
■受講要件			
■成績の評価基準			
試験（70%）、授業内課題への取り組み状況（30%）			
■教科書・参考書			
教科書は特に指定せず、講義資料をmanabaで配信する。			

■教師としての資質能力に関するチェック項目

9. 学習者の心理・発達に関する理解

【C学習者理解】子どもの発達や心理など，子ども理解のための基礎的な知識を身に付けており，それらを生かして子どもの発達を分析することができる

11. 特別支援教育に関する理解

【C学習者理解】特別支援教育に関する基本的な知識を身に付けており，それを生かした具体的な指導・支援の在り方を構想することができる

アクティブ・ラーニング

振り返り（ミニッツ・ペーパー等）；

アクティブ・ラーニング（その他）

アクティブ・ラーニング（授業回数）

15回中8回

■実務経験のある教員による実践的授業

■その他

授業形態（対面・遠隔）については、コロナウイルス感染症の影響、その他の理由により変更する場合がある。